

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878

江戸時代約400年前の建築が残る旅籠大橋屋
 大橋屋の絵のモデルとなった
 といわれるこの宿は当時の
 の宿の様子を知らず
 の貴重は存在する。

十月一日は古来の日
 十月三日文化の日
 十月二日の見学体験

は身ま
 かま
 松屋の在
 画の
 り合いま
 した。

文化はす
 ばらしい
 の活動
 は今後
 養って
 ことすあ
 小学生
 中学生
 高校生も
 日本文化
 の学習を
 するこに
 参加する
 ことに期
 待する。

四百年前
 の伏見口
 ト東海道
 五十里
 を歩く



浄泉寺
 浄泉寺は広重
 の絵の中のソウ
 テルといわれる木
 があること有名
 である。このソ
 テルは大橋屋か
 ら移したものであ
 る。おもしろい
 旅籠や商家から
 寺地神社にソ
 テルが移る理由
 はソウテは肥やし
 として、ソウテの
 金庫も寺にあり
 かねる。



地元小学生との交流、大橋屋に
 社会科学者の為見学体験で
 説明役も依頼、生徒に説明しました。



大橋屋では今でも宿泊出来る
 二階の部屋、三階あるが、ソ
 テルは二階の部屋のため、ソ
 テルは二階の部屋のため、ソ

